エアハブ
（自動空気補充システム車輪）
≪取扱説明書≫

このたびは、㈱松永製作所のエアハブ（自動空気補充システム車輪）をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書には、お客様が安全に正しくご使用していただくために必要な注意事項や正しい使い方が説明されています。

正しく、安全にご使用していただくために、この取扱説明書をよくお読みください。また、大切に保管し、必要に応じてお読みください。

エアハブは、車輪が1回転（前回転、後回転関係なく）するごとに空気を1cc補充しますが、開放弁によって、空気の入り過ぎを防止し、適正空気圧350kPaに保ちます。

安全にお使いになるためのご注意

■故障、異常のある際は、直ちにご使用を中止してください。
（事故、転倒･転落によるケガ等の原因となります。）

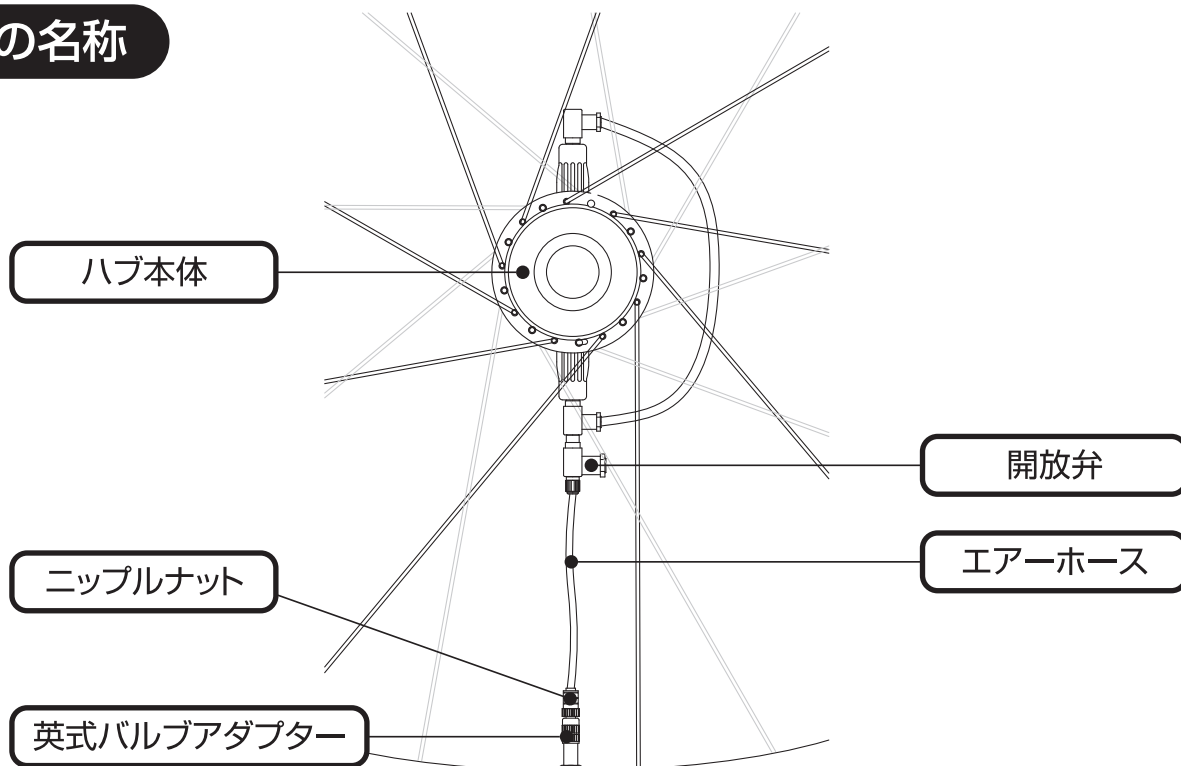
■タイヤの空気圧が少ない状態で使用せず、空気を入れてからご使用ください。
（ブレーキのロックが出来なくなり、車いすが動き事故等の原因となります。また、タイヤのパンクの原因となります。）

■パンクの修理剤、パンク防止剤をタイヤチューブに入れないでください。

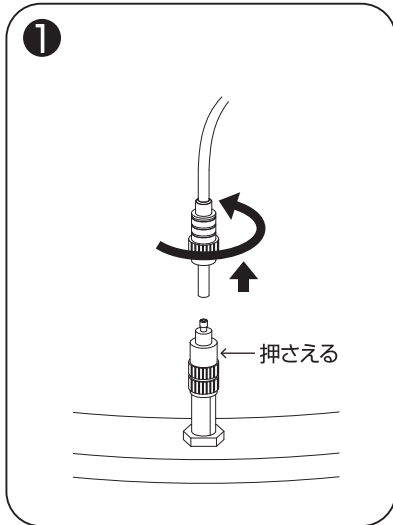
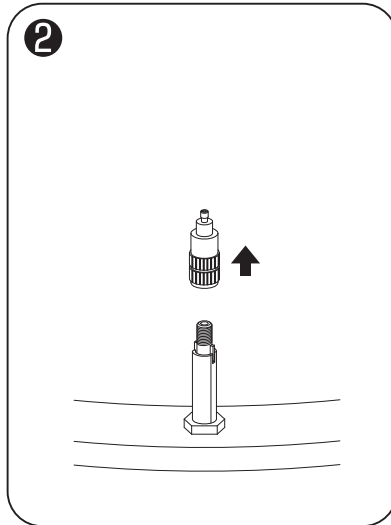
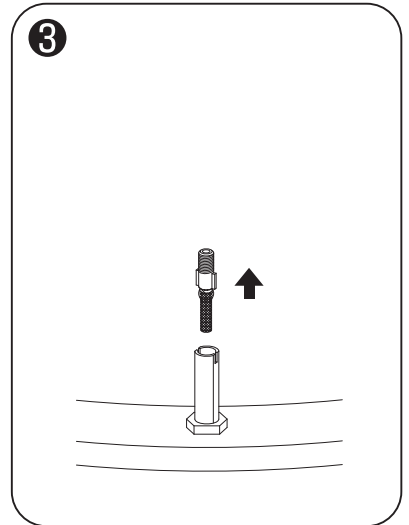
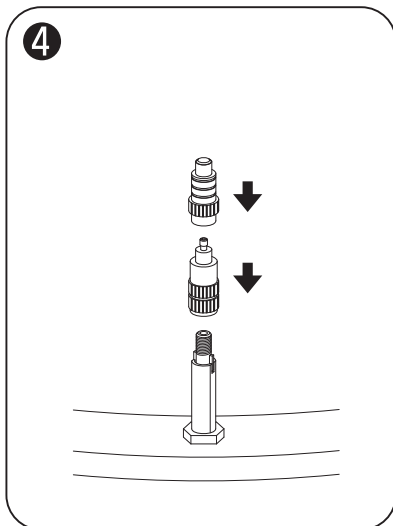
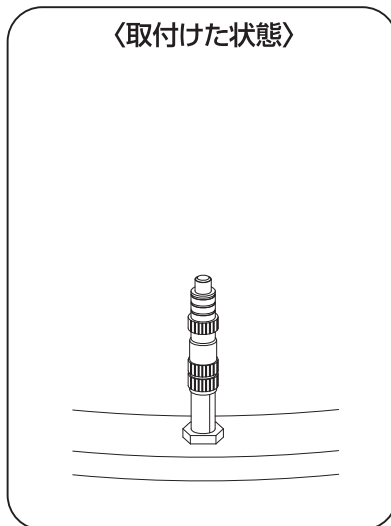
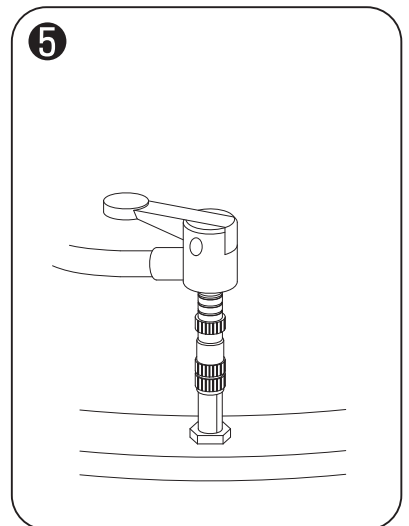
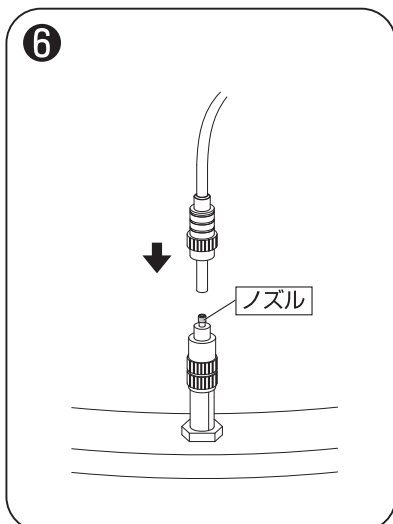
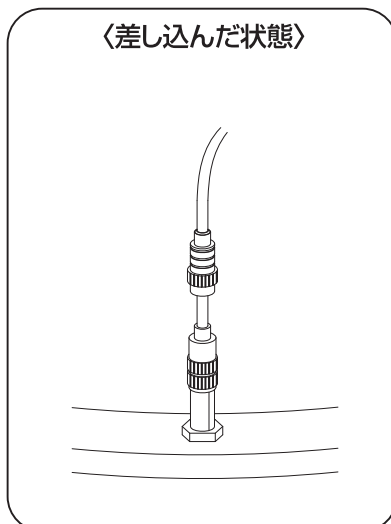
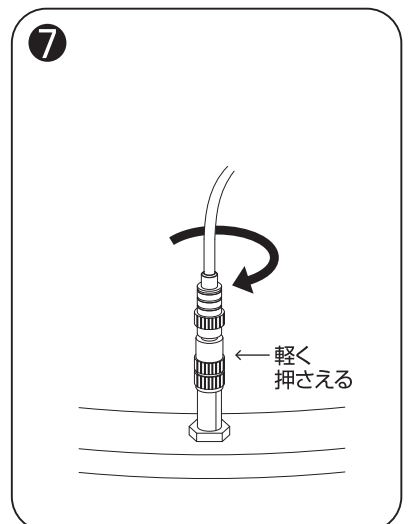
■改造しないでください。
（ハブ本体等を分解したり、エアーホースを切断したりすると、エアハブが正常に機能しない原因となります。）

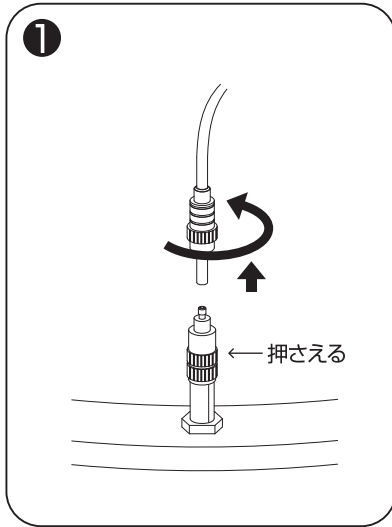
■ハブ本体、開放弁のボルト、ナット等は緩めないでください。

■エアーホースを引っ張らないでください。

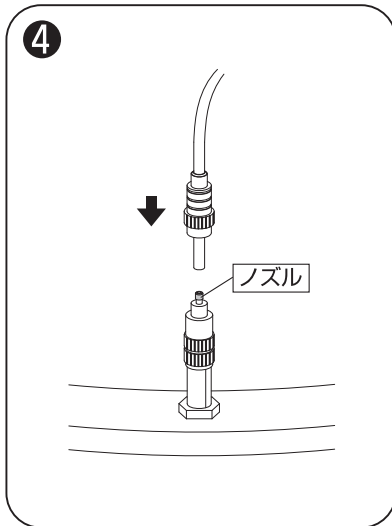
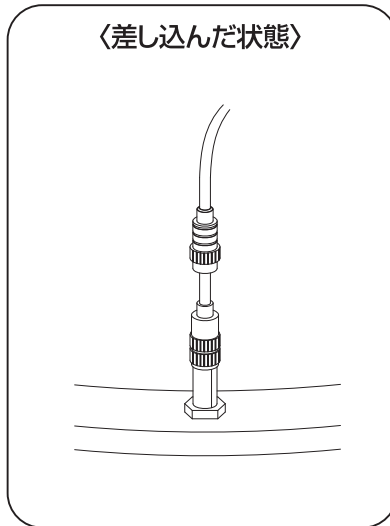
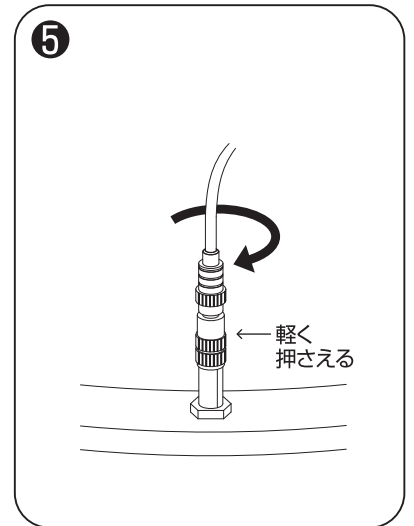
各部の名称

2012.06

ムシゴムの交換方法

❶バルブアダプターが緩まないように、
ニップルナットを外します。

❷バルブアダプターを外します。

❸ムシゴムを交換します。

❹バルブアダプター、ニップルナットの順に取付けます。
（ニップルナットを取付ける時、エアーホースを抜いておいてください。）

〈取付けた状態〉

❺英式バルブ対応空気入れで空気を
補充します。（適正空気圧：350kPa）

❻ニップルナットを外しエアーホースを通し、エアーホースをノズルの根元まで差し
込んでください。

〈差し込んだ状態〉

❼バルブアダプターが回らないように軽く
押さえながらニップルナットを締めます。

空気の入れ方

❶バルブアダプターが緩まないようにニップルナットを外します。

❷エアーホースを抜き、ニップルナットのみを取付けます。

❸英式バルブ対応空気入れで空気を補充します。（適正空気圧：350kPa）

❹ニップルナットを外しエアーホースを通し、エアーホースをノズルの根元まで差し込んでください。

❺バルブアダプターが回らないように軽く押さえながらニップルナットを締めます。

●エアーホースを折り曲げたり切断したりしないでください。
（空気の補充がうまく行えなくなります。）

してはいけない

●気密性を持たせるため、エアーホースとノズルの嵌合はきつくしています。
（手で抜けないような場合は、ホースの嵌合部をドライヤーで適度に温めると外れやすくなります。
この時、エアーホース等の破損には十分注意してください。）

必ずしていただく

お手入れの方法

●清掃は、水につけたタオルを強くしぼり、泥やホコリを拭き取った後に乾いた布で仕上げ拭きをしてください。
揮発性剤（シンナー・ベンジン・アルコール類）では、清掃しないでください。
変色、劣化の原因となります。
ホースなどで、直接水をかけないでください。車輪およびハブ本体内部に水滴が残り、錆の原因となります。

●タイヤの空気圧は、適正空気圧に保ってください。
空気圧が低いときは、補充してください。

保管場所

次のようなところでは、保管しないでください。故障の原因となります。

●雨に濡れるようなところ
●直射日光が当たるようなところ
●湿気の多いところ
●高温室になるところ
●炎天下なところ

<アフターサービス>

万一故障の場合には、お買い上げいただきました販売店、または㈱松永製作所へ修理をお申しつけください。

ご不明な点がございましたら、お買い上げの
販売店または直接弊社までお問い合わせください。

愛の輪 愛のいす
MATSUNAGA
株式会社 松永製作所
〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484
TEL0584-35-1180（代） FAX0584-35-1270
URL http://www.matsunaga-w.co.jp